

1 DX人材育成（研修）の目的

(1) DXに向けた意識変革

デジタル技術も活用した課題解決意識を持ち、実践していく。

(2) デジタルリテラシーの向上

仕事や生活で活用されているデジタルツールを、安全に使えるようになる。

→デジタルツールの例：Zoom（web会議システムツール）、box（ファイル共有ツール）、スプレッドシート（オンライン表計算ソフト）、Jamboard（電子ホワイトボード）、各種SNSなど

(3) DX思考の習得

デジタル技術も活用した課題解決のための思考方法を習得する。

2 R3実施事項

対象	県	市町
幹部職員	<ul style="list-style-type: none"> ・ トップセミナーの開催 講師：菅原 直敏 氏（PdC、磐梯町CDO） ・ CMOによる部局長面談、支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブロック別市町村長会議に併せたトップセミナー＊個別実施市町あり ・ CMOによるDX推進に係る講演会
一般職員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修動画（Grow with google、菅原氏講演）の視聴 ・ 「働き方改革・DX通信」による啓発・情報提供 ・ 新採職員後期研修におけるCMO講義 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修動画（Grow with Google、菅原氏講演）の視聴を推奨
ワークショップ 県：DX推進員 市町：希望者 (各市町4名以内)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前→WS①→中間→WS②→事後ワークを実施 ・ 133名受講 ・ Zoomによるオンラインで実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前→WS(1日)を実施、事後ワークを推奨 ・ 69名／25市町が受講 ・ Zoomによるオンラインで実施

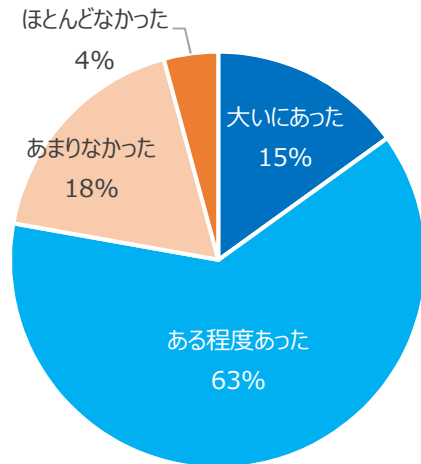
DX人材育成（研修）について

3 研修の結果について

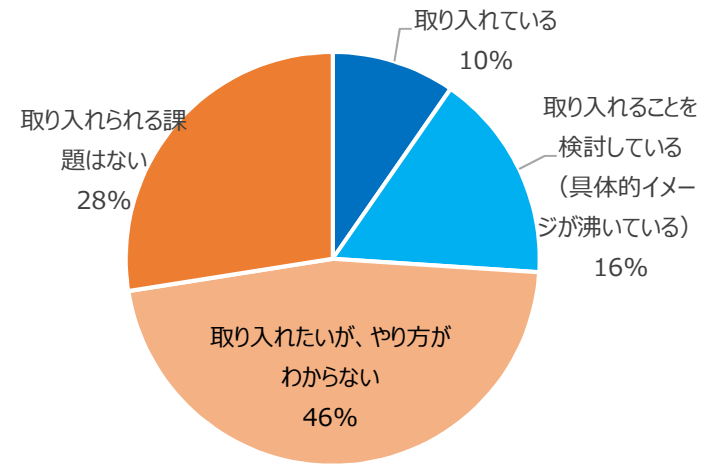
(1) 一般職員（動画視聴） * 県職員（マロニエアンケートで把握）

Grow with Google 初めてのデジタル変革（自治体編） * 視聴者数 4,370/5,333人（81.9%）

○ 新たな気づきがあったか

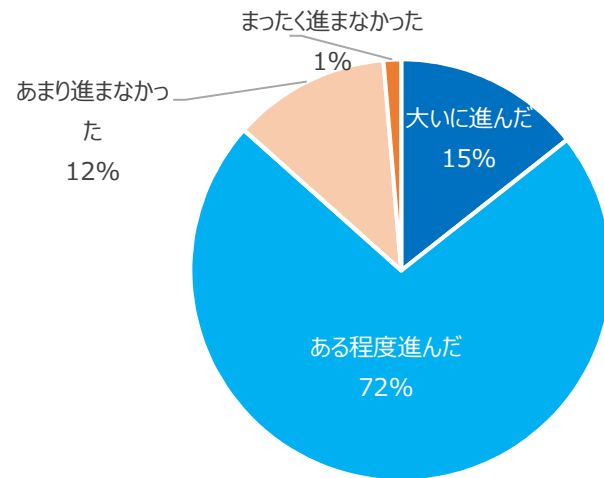


○ 業務課題への取り入れ

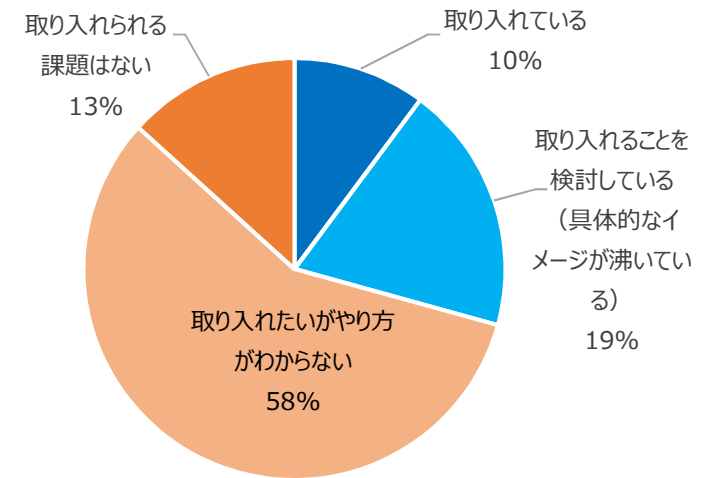


DX基礎研修 * 視聴者数 4,480/5,493人（81.6%）

○ DXへの理解



○ 業務課題への取り入れ

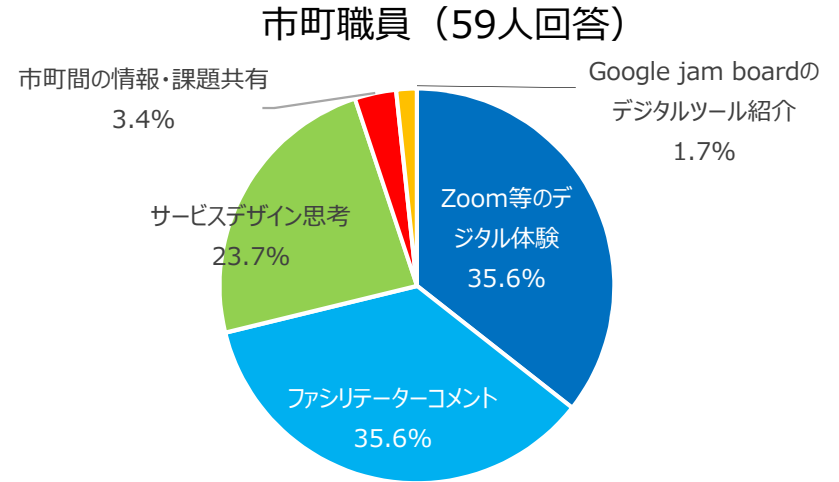
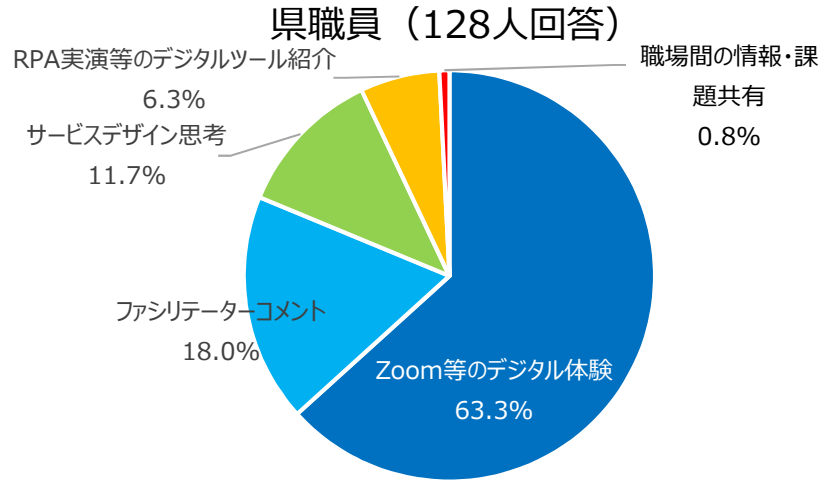


DX人材育成（研修）について

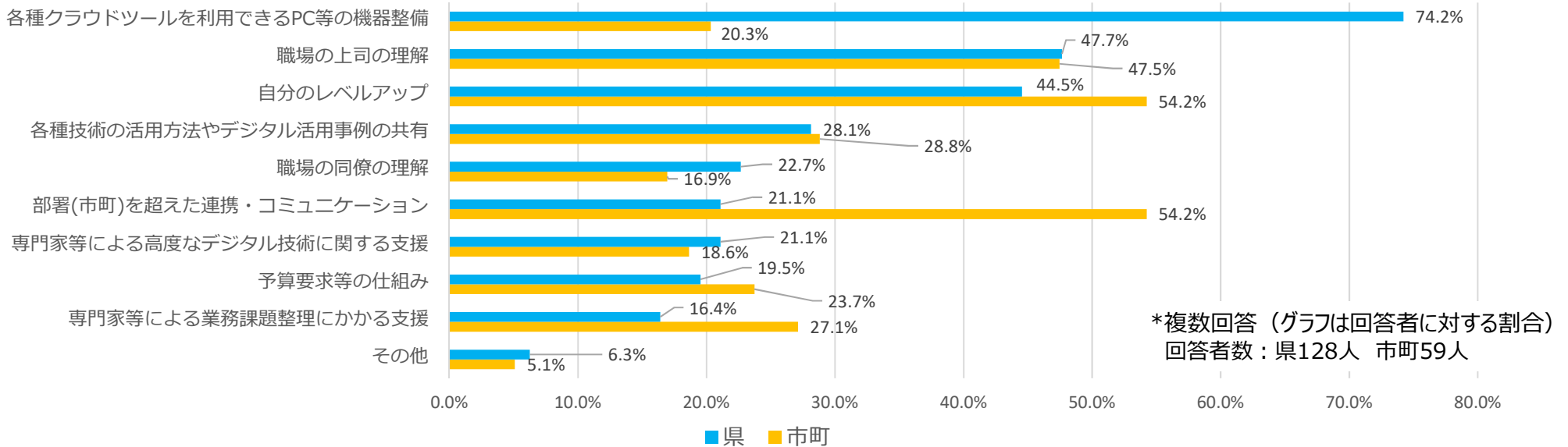
(2) ワークショップ

県受講者（DX推進員）数 133名 市町受講者数 69名（25市町）

1番の学びになったこと



DX実践に当たって必要なこと



DX人材育成（研修）について

4 R4の実施方針について

(1) 県

分類	項目	対象	R3年度	R4年度	R5年度～
人材育成	トップセミナー	幹部職員	・講演会実施	—	—
	動画研修	全職員*新規採用除く	・動画作成、視聴	—	—
		新規採用職員		視聴	→
ワークショップ	DX推進員	・133名受講	・全DX推進員の受講完了	—	
(参考)環境	インターネット	全庁	LGWANを中心としたネットワーク環境	インターネットを中心としたネットワーク環境	
	機器	本庁	ノートPC（据え置き前提）	モバイルPC	
		出先	仮想デスクトップ	モバイルPC	

* 人事課研修所研修で「DX推進」に対応 →

(2) 市町

分類	項目	対象	R3年度	R4年度	R5年度～
人材育成	トップセミナー	首長	・講演会実施 *一部はオンライン開催	—	—
	動画研修	全職員*新規採用除く	・視聴を提案	—	—
		新採職員		・視聴を提案	→
ワークショップ	市町が推薦する者	・69名(25市町)受講	・100名	—	